

元気出していこう！ 財団！！

新潟県臓器移植推進財団では、県民の皆さまに臓器移植医療をご理解いただくため、さまざまな取り組みをしております。毎年の恒例として、県内市町村の開催する健康祭りに参加し、新潟県腎友会・新潟県移植者の会と協力して臓器提供意思表示カードなどを配布したり、「臓器移植フォーラム」の開催など、多くの方の協力で臓器移植推進にまい進しております。



救急病院での職員学習会（厚生連 刈羽郡総合病院）

今年もやりマス！ はりきりマス！！

当財団では、多くの強化事業をさらに強固に進めていきたいと考えています。また、県民の皆さんに、今以上に移植医療をご理解いただくために地域振興局（保健所）や市町村と連携を強化し、地域に根付いた事業展開を目標としております。

そこで、昨年度から取り組んでいる下記の事業を継続し、全県下で無理なく臓器提供意思を拾い上げるための環境づくりを進め、臓器提供を希望される方、また臓器不全の病を克服しようとしている移植希望の方を、官民一体となって支援していきたいと思っております。

また、来年度から慢性腎臓病（CKD）の予防と治療にも積極的に目を向けてもらうため、国を挙げて啓発に取り組む予定です。そして、新潟県行政とともに当財団でも治療の柱として移植医療を推進すべく、保健所や市町村と協力を深め、周知に努めたく思います。

【院内環境モデル事業】

■臓器提供意思の尊重 ■患者家族ケア
臓器提供に関わるさまざまな観点から、院内整備を進めるモデル病院を県内5か所につくります。



脳死臓器提供シュミレーションの様子（県立新発田病院）
この様子はテレビでも放映されました。

【提供腎移植推進事業】

献腎待機者へは24時間、時間を問わず緊急手術の連絡が入ります。その際に、患者さんの健康状態が手術可能な状況かを透析の先生方と常に相談・検査をさせていただき、献腎移植準備環境づくりをします。

【アイバンクサポーター事業】

ライオンズクラブを中心に県内各地で献眼登録をさせていただいております。その際に、担当するメンバーへさらなる専門的知識を普及するため研修会を開催しています。

あなたの学校に講師を派遣します 命 Relay for you 学習会



移植医療の現状を知り、命の尊さについて一緒に考えてみませんか？
教科や行事などにご活用ください。※講師料・旅費など、学校側の費用負担はありません。

〈平成19年度 実施校〉
新潟市立坂井輪中学校、上越市立頸城中学校、新潟病院付属看護学校、三条市立大崎中学校、長岡市立小国中学校、新潟県立佐渡総合高等学校、新潟県立新潟高等学校

〈事業の効果〉
中学校、高等学校、看護専門学校および県コーディネーターが非常勤講師を務める大学などで授業をし、各年代における移植医療の知識・意義について十分に伝達できたと評価しています。



■派遣講師 新潟県臓器移植コーディネーター 秋山政人
県内全域で臓器移植に関する知識の普及啓発を行い、臓器提供の情報があれば24時間体制で現場にかけつける経験豊かなコーディネーターです。

■派遣元 (財)新潟県臓器移植推進財団
■後援 新潟県、新潟県教育委員会、新潟県医師会

お申し込み・お問い合わせは当財団までお願いします

県内の臓器提供および移植の状況

(1) 献腎提供者・献腎移植者・献腎移植待機者の状況

平成20年3月末現在 (人)

年度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	累計	
献腎提供者	全国	86	94	90	85	82	65	84	64	86	90	99	103	114	1,142
	新潟県	1	0	0	1	0	1	2	0	5	3	4	4	2	23
献腎移植者	全国	161	180	166	158	148	126	161	118	154	166	175	188	206	2,107
	新潟県	4	3	5	4	2	4	4	2	10	1	7	6	5	57
献腎移植待機者	全国		14,990	15,273	13,291	13,448	13,206	13,013	12,862	12,468	12,328	12,095	11,941	12,025	
	新潟県		445	483	483	479	444	426	401	368	355	351	322	310	

(2) 献眼登録者・献眼者・移植者・待機者の状況

平成20年3月末現在 (人)

年度	H7まで	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	累計	
献眼登録者	全国	1,068,391	53,249	48,314	38,136	29,722	28,202	28,218	20,561	21,374	19,772	17,782	15,659	16,007	1,405,387
	新潟県	14,628	1,047	970	743	994	1,090	1,209	756	717	566	1,294	693	404	25,111
献眼者	全国	21,159	956	1,055	1,070	977	875	872	942	882	882	917	967	995	32,549
	新潟県	291	11	10	11	7	13	8	7	6	13	10	11	13	411
移植者	全国	31,071	1,676	1,748	1,716	1,591	1,523	1,493	1,509	1,490	1,442	1,404	1,507	1,542	49,712
	新潟県	409	14	15	19	15	18	13	11	12	27	12	14	21	600
献眼待機者	全国		5,699	5,816	5,699	5,540	5,216	5,498	5,028	4,661	4,449	3,924	3,448	3,011	
	新潟県		96	95	94	103	98	101	21	24	24	36	57	62	

(3) 臓器移植コーディネーターの活動状況 (平成19年度)

提供年月	腎臓※1	眼※2	臓器提供施設	臓器移植施設
H19.4.28		2	南部郷厚生病院	新潟大学医学総合病院・2眼移植
H19.5.1	2		立川総合病院	新潟大学医学総合病院・2腎移植
H19.5.7		2	県立がんセンター	新潟大学医学総合病院・県外からの1腎移植
H19.6.21		2	上越総合病院	新潟大学医学総合病院・1眼移植 1眼保存
H19.7.11	2		刈羽郡総合病院	信楽園病院・1腎移植
H19.9.13		2	刈羽郡総合病院	新潟大学医学総合病院・2眼移植
H19.9.17		2	自宅	新潟大学医学総合病院・2眼移植
H19.9.22		2	県立中央病院	新潟大学医学総合病院・2眼移植
H19.10.23		2	長野松代総合病院	新潟大学医学総合病院・1眼移植
H19.11.20		2	潟東けやき病院	新潟大学医学総合病院・2眼移植
H19.11.22		2	自宅	新潟大学医学総合病院・2眼移植
H19.11.27		2	県立新発田病院	新潟大学医学総合病院・2眼移植
H19.11.28		2	自宅	新潟大学医学総合病院・2眼移植
H20.1.5		2	新潟こばり病院	新潟大学医学総合病院・2眼移植
				新潟大学医学総合病院・保存眼3眼移植
				新潟大学医学総合病院・保存眼2眼移植

※1…腎臓 ※2…眼数

(4) 人工透析患者の状況

腎不全のため人工透析を行っている患者さんは年々増加しています。(下図)
腎不全の唯一の根本治療法は腎移植であり、多くの患者さんがこれを待ち望んでいます。



資料提供：日本透析医学会

財団の活動・運営にご協力ください

【賛助会員加入のお願い】

財団の活動は基本財産の運営益と善意の賛助会費、および寄付金で行っています。賛助会のご加入、ご継続をよろしくお願いいたします。

★賛助会員 (年会費)

法人 1口 10,000円
個人 1口 1,000円

(ご入金には郵便振替、または銀行振込でお願いします)

■郵便振替の場合

口座番号 00500-4-76919
財団法人 新潟県臓器移植推進財団

■銀行振込の場合

北越銀行 県庁支店
普通口座 237932
財団法人 新潟県臓器移植推進財団

皆様のご協力をお願いいたします

【財団法人新潟県臓器移植推進財団理事名簿】

平成20年6月30日現在

■監事

■理事

若井 静子(新潟日米協会監事)
高井 昭三(元新潟県保健衛生センター理事)

■副理事長

阿部 春樹(新潟大学大学院医学総合研究科・眼科教授)

■常務理事

平澤 由平(信楽園病院顧問)
下條 文武(新潟大学長)

■理事

内山 聖(新潟大学教育研究院医学系長)
高橋 公太(新潟大学大学院医学総合研究科・泌尿器科教授)
畠山 勝義(新潟県病院協会会長)
薄田 芳丸(新潟県医師会理事)
藤井 青(新潟県眼科医会会長)
甲田 豊(新潟県透析医会会長)
吉田 和清(新潟県立六日町病院長)
星野 芳昭(新潟県市長会・魚沼市長)
品田 宏夫(新潟県町村会・刈羽村長)
大口 弘人(新潟県社会福祉協議会常務理事)
坂井 正(新潟県ライオンズ・アイバンク協議会理事)

【財団法人新潟県臓器移植推進財団評議員名簿】

平成20年6月30日現在

■評議員

西 慎一(新潟大学医学総合病院血液浄化療法部准教授)
齋藤 和英(新潟大学医学総合病院泌尿器講師)
松田 英伸(新潟大学医学総合病院眼科医師)
柳原 俊雄(新潟県医師会理事)
森下 英夫(長岡赤十字病院副院長)
長部 タミ(新潟県看護協会会長)
佐々木 隆(新潟県腎臓病患者友の会会長)
相田 捷三(新潟県ライオンズ・アイバンク協議会副理事長)
堀内 義信(新潟県厚生農業協同組合連合会代表理事)
渡辺 誠(新潟日報社論説委員長)
石川 学(敬和学園高等学校社会科教師)
阿部 俊幸(新潟県保健所長会副会長)

■顧問

岩田 和雄(新潟大学名誉教授)
大石 正夫(白根健生病院眼科部長)